

(専門分野Ⅱ)

| 授業科目 | 成人看護学方法論Ⅲ | 講師 | 看護師 | 実務経験 | 単位数 |
|------|---|---|-----|------|------|
| | | | | ○ | 1 |
| 学習目標 | 1.消化機能に障害・症状のある成人の看護を理解する。 2.代謝機能に障害・症状のある成人の看護を理解する。 3.内分泌機能に障害・症状のある成人の看護を理解する。 | | | | 時間数 |
| | | | | | 30 |
| | | | | | 学年 |
| | | | | | 2 |
| | | | | | 時期 |
| | | | | | 第1学期 |
| 回数 | 主 題 | 学 習 内 容 | | 授業方法 | 講師 |
| 1 | 消化機能のアセスメント | 1.咀嚼・嚥下障害の観察とアセスメント 2.消化・吸収障害の観察とアセスメント 3.肝機能障害の観察とアセスメント 4.消化機能障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント | | 講義 | 看護師 |
| 2 | 食道がん患者の看護 | 1.食道がん患者の観察とアセスメント 2.食道再建術後の合併症予防 3.術後のドレーン管理 4.術後の栄養管理・食事指導 | | 講義 | 看護師 |
| 3 | 胃がん・胃潰瘍・十二指腸潰瘍患者の看護 | 1.胃がん・胃潰瘍・十二指腸潰瘍患者の観察とアセスメント 2.上部消化管内視鏡・造影検査時の援助 3.手術療法（開腹・内視鏡）後の援助 4.食事指導 | | 講義 | 看護師 |
| 4 | イレウス・潰瘍性大腸炎・大腸がん患者の看護 | 1.イレウス・潰瘍性大腸炎・大腸がん患者の観察とアセスメント 2.下部消化管内視鏡・造影検査・直腸診に伴う援助 3.イレウスの予防とイレウス管の管理 4.腸切除術、人工肛門造設後の援助 5.社会復帰への援助 | | 講義 | 看護師 |
| 5 | 肝炎・肝硬変患者の看護 | 1.肝炎・肝硬変患者の観察とアセスメント 2.肝生検時の援助 3.インターフェロン療法時の援助 4.食道静脈瘤硬化療法・破裂予防の援助 5.肝性昏睡（肝性脳症）の予防の援助 6.肝庇護の援助 | | 講義 | 看護師 |
| 6 | 肝がん・胆石症者の看護 | 1.肝がん・胆石症者の観察とアセスメント 2.肝切除術・肝動脈塞栓術・胆嚢摘出術（腹・腹腔鏡）の合併症予防の援助 3.胆管ドレナージの管理と援助（ERCP・PTCD・EST） | | 講義 | 看護師 |

| | | | | |
|----------------|------------------|---|---|-----|
| 7 | 胆嚢炎・膵炎患者の看護 | 1.胆嚢炎・膵炎患者の観察とアセスメント 2.急性増悪時の循環管理と援助 3.生活指導 | 講義 | 看護師 |
| 8 9 10 | 内分泌機能に障害のある成人の看護 | 1.内分泌機能のアセスメント 2.血液所見・ホルモン定量・代謝率の正常性 3.甲状腺の触診法 4.内分泌機能障害が日常生活に及ぼす影響のアセスメント 5.下垂体疾患（先端巨大症・尿崩症）患者の看護 6.甲状腺疾患（バセドウ病・甲状腺機能低下症）患者の看護 7.副甲状腺疾患(機能亢進症・機能低下症)患者の看護 8.副腎疾患（クッシング症候群・褐色細胞腫・アルドステロン症） | 講義 | 看護師 |
| 11 12 13 | 糖尿病患者の看護 | 1.糖尿病患者の観察とアセスメント（血糖・尿糖の測定法・肥満度、摂取・消費エネルギーの算出、身体所見・血液・尿検査、神経学的所見） 2.薬物療法に伴う援助（経口糖尿病薬・インスリン自己注射） 3.悪化予防・合併症予防のための食事・生活指導 | 講義 | 看護師 |
| 14 | 代謝異常の患者の看護 | 1.痛風患者の看護 1)痛風発作時の援助 2)生活指導 2.SMBG 演習 | 講義 演習 | 看護師 |
| 15 | 評価 | 筆記試験 | | |
| 評価方法 | 筆記試験 100点 | テキスト | 系統看護学講座 成人看護学〔5〕消化器 成人看護学〔6〕内分泌・代謝 臨床外科看護総論 臨床外科看護各論 | |